

## 平成26年度の決算状況について

預金残高は、懸賞付定期預金及び金利上乘せ定期積金の企画商品等の取り扱いにより大幅に増加しました。貸出金残高は、震災復旧・復興に向けた支援関連融資（「震災復興ローン」、「『金運』カードローン」）に積極的に取り組み、堅調な伸びとなりました。

収益面では、業務純益は減益となりましたが、経常利益及び当期純利益ともに過去最高益となりました。

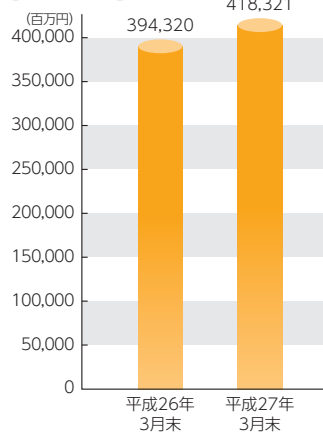
### 業績について

第13回懸賞付定期預金「杜の都ドリーム定期」やお楽しみダブルキャンペーン「お楽しみ定期W」「お楽しみ積金Ⅱ」などの企画商品がご好評いただいたことにより、預金残高は前期比240億円増加の4,183億円となりました。

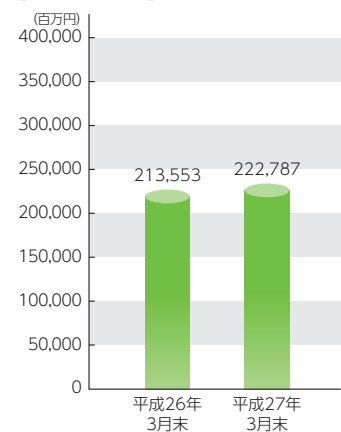
貸出金は、中小企業向け貸出に加え、個人向けの小口貸出に積極的に取り組んだ結果、前期比92億円増加の2,227億円となりました。

	26年3月末	27年3月末	年間増加額(増加率)
預金残高	394,320	418,321	24,001(6.08%)
貸出金残高	213,553	222,787	9,234(4.32%)

【預金残高】



【貸出金残高】

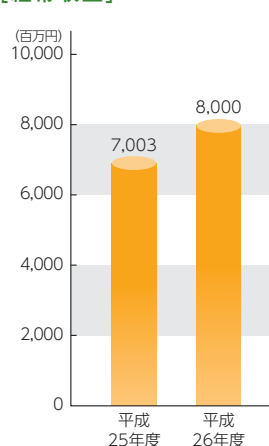


### 収益について

経常収益は、市場環境の好転に伴う有価証券関係損益の改善に伴い前期比997百万円の増収となりました。さらに不良債権処理費用が減少したことから経常利益は前期比830百万円の増加となり、当期純利益も前期比799百万円増加し、1,757百万円となりました。

	平成25年度	平成26年度	年間増加額(増加率)
経常収益	7,003	8,000	997 (14.23%)
経常利益	1,365	2,195	830 (60.80%)
業務純益	1,608	1,454	△154 (△9.57%)
当期純利益	957	1,757	799 (83.47%)

【経常収益】



【損益】

